

日本初開催で、100周年記念大会の「東京2025デフリンピック」は 11月15日～26日まで！



9月2日(火)に、講演会と映画「みんなのデフリンピック」の上映会を開催しました。デフリンピックについて、今西伸行様(大阪聴力障害者協会常任理事)が「手話と聴覚障害者への理解を深めてほしい」と手話で講演されました。



手話以外のコミュニケーション手段には、筆談・ジェスチャー・口話(読話)などがあります。相手に寄り添ったコミュニケーションをお願いします。

デフリンピックは、きこえない・きこえにくい方のための国際的なスポーツ大会です。競技は、ボウリングや自転車競技・サッカー・柔道・レスリングなどがあります。デフリンピックの特徴として、地図とコンパスを使って山道を歩き進む「オリエンテーリング」などもあります。競技ルールは、きこえる人と同じ国際ルールに準拠して行われます。手話だけでなく筆談や表情など、多様なコミュニケーションを通じて互いを思いやり、理解し合うことが大切にされています。

デフリンピックの開催は、障害の有無を超え、互いに人権と個性を尊重し、理解し合いながら共に生きていく共生社会の実現につながる大切な一歩です。



詳しくはこちら



東京2025デフリンピック大会
エンブレム

今月号のトピックス

- 令和6年度 決算…2・3ページ
- かいづかピンクリボン月間…6ページ
- マイナ救急で救急搬送がスムーズに！あなたの命を守るマイナ保険証…9ページ
- 貝塚市民スポーツの日…12ページ

◆障害者用に音声版・点字版の広報も発行しています。ご希望の方は障害福祉課(☎072-433-7012)へお問合せください。

また、障害のある方でイベントなどに参加する際配慮が必要な場合は、各問合せ先へご連絡ください。可能な限り対応します。